中央区環境行動計画 2018 評価基準 (案)

5つの基本目標における評価項目については、それぞれの内容等を考慮のうえ、採点基準を下記の4つに分類する。

- 基準1 原則5%増減による採点(対前年度実績)※前回委員会で説明済
- 基準 1-2 環境基準(国)の達成状況による採点(大気、河川、自動車公害)(当該年度実績)※前回委員会で説明済
- 基準 1-3 50%増減による採点(増減率の大きい項目/概ね 20%以上)(対前年度実績)※今回提示案
- 基準 1-4 個別計画の目標に基づく採点(二酸化炭素排出量、ごみ・資源量等)(対前年度実績) ※今回提示案

基準1 評価項目の採点基準

	進捗状況			点数(4点満点)
前年度実績に対し、	5%以上の増加	(減少)	である。	4点
前年度実績に対し、	5%未満の増加	(減少)	である。	3点
前年度実績に対し、	5%未満の減少	(増加)	である。	2点
前年度実績に対し、	5%以上の減少	(増加)	である。	1点

基準1-2

進捗状況		点数(4点満点)
本年度は、	環境基準を全て満たした。	4点
本年度は、	環境基準の非達成が1件あった。	3点
本年度は、	環境基準の非達成が2件あった。	2点
本年度は、	環境基準の非達成が3件以上あった。	1点

基準 1-3

進捗状況	点数(4点満点)
前年度実績に対し、50%以上の増加(減少)である。	4点
前年度実績に対し、50%未満の増加(減少)である。	3点
前年度実績に対し、50%未満の減少(増加)である。	2点
前年度実績に対し、50%以上の減少(増加)である。	1点

基準 1-4

進捗状況	点数(4点満点)
前年度実績に対し、●%以上の削減(増加)である。	4点
前年度実績に対し、●%未満の削減(増加)である。	3点
前年度実績に対し、●%未満の増加(削減)である。	2点
前年度実績に対し、●%以上の増加(削減)である。	1点

^{※●}の削減(増加)率は、個別計画によってそれぞれ異なる。

※各表共通⇒増減なし(現状維持)は2点とする。(前回の3点から修正)

共通基準 基本目標の総合評価基準

平均値または合計値の範囲	評価
3.2≦平均値または合計値≦4.0	Α
1.6 <平均値または合計値 <3.2	В
平均値または合計値≦1.6	С